

研究班番号【54】

## 好きな色とよく着る服の色の関連性

保健班:中井柚稀 山下こころ

### Abstract

When we looked at the types of people (club activities, height, gender, etc.) whose favorite colors matched the colors of the clothes they often wore, we found that they were people who self-identified as tall, people in the athletic department, and people in love. The commonality we then found was that they were confident people. Even if they did not fit these attributes, they could wear their favorite color if they gained self-confidence, and this could lead to a chain of self-confidence.

### 要約

好きな色とよく着る服の色が一致する人はどのような(部活、身長、性別など)人なのかを調べると、高身長だと自認している人と、運動部の人と、恋愛中の人だった。それから見出した共通点は、自信がある人であるということである。これらの属性に当てはまっていなくても、自信をつければ好きな色を身につけることができ、それがまた自信につながるという連鎖をおこすことができる可能性があると考えた。

### 1. はじめに

本研究では未だ確立されていない色彩心理学という、色を用いて心理や行動を分析する学問がどれほど私生活に影響しているかについて着目した。今回の研究では、高校生における、好きな色とよく身につける服の色との関連性に焦点をあて、アンケート調査を実施した。

### 2. 研究手法

高津高校生226人にアンケート調査をした。

〈アンケート内容〉

1. 【12色相環の図に1～12の数字をふり、自身がよく着る服の色と好きなを選択してもらい、その差を算出する。※12色相環に含まれない白と黒を選択する場合は、7とする。】
  - ・7を除いて、小さい数字ほど合致度が高いとする。
  - 0:一致している～6:真反対の色(7:どちらかに白と黒を含む)
2. 【自身についての質問】
  - ・身長の高低の自認
  - ・部活動
  - ・おしゃれへの関心の有無
  - ・髪染め経験の有無
  - ・容姿への自信の有無
  - ・恋愛中かどうか
  - ・海外への興味の有無どのような(属性の)人が好きな色とよく着る服の色が合致度が高いのかを割り出す。

### 3. 結果

2年生全体の合致度は36.6%。

相対的に見て合致度が高かった項目

- ・運動部 (43%)
- ・高身長だと自認している(41%)
- ・恋愛中の人(41%)

その他の項目

- ・恋愛中じゃない(37%)
- ・容姿に自信がある(35%)
- ・容姿に自信がない(37%)
- ・海外に興味がある(34%)
- ・海外に興味がない(36%)

#### 4. 考察

結果からわかるように、それぞれの項目に明確な違いはない。

相対的に見て合致度が高かった項目は、合致度が40%を超えているので、それらを合致度が高い項目だとみなしその3つに着目してみると、ある共通点が浮かびあがった。

##### 【運動部】

運動部の人は、他の文化部や帰宅部の人たちに比べて、試合や大会などのような場面で他人と勝負をすることが必然的に多くなり、そこで成功体験を得る事により、自己効力感が上がるとされている。自己効力感とは、目標を達成するための能力を自らが持っていることと認識することである。(横井, 2021)

##### 【高身長だと自認している人】

高身長の方は、物理的に人を見おろす機会が他の人に比べると多くあるため、心理的にプライドが高くなる傾向にあるという研究結果がある。(レチェルト, 2008)

##### 【恋愛中の人】

好きな人や恋人に自分をできるだけよく見せようと、一生懸命がんばったり、恋人から褒められたりする機会があることで、自己肯定感のアップや自信に繋がっている。

これらの考察からこの3つの項目は『自分に対しての自信が高い』傾向にあるといえる。

#### 5. 結論

結果と考察から、好きな色とよく身につける服の色の合致度が高い人は自分に対しての自信が高い人であるとわかった。そして、好きな色を身につけたいと思ったら、この属性に当てはまっていなくても勉強を頑張ったり、容姿を磨くなど、様々な方法で自分に自信をつけることが大切である。自分自身に自信がつくことによって、またさらに多く好きな服を身につけることができる機会が増えるという良いループが生まれると考えた。

#### 6. 参考文献並びに参考webページ

- ・「身長」が高い人ほど「プライド」も高い／牧村 和幸  
<https://newstyle.link/category41/entry565.html>
- ・小・中・高生の色彩感情と衣服色彩嗜好：好きな色と着たい色の違い  
実践女子大学／川上梅 <https://cir.nii.ac.jp/crid/1390001204208388736>
- ・部活動が与える自己効力感への影響—達成場面と人間関係に着目して  
神奈川県公立中学校の生徒と保護者に関する調査報告書；社会関係資本  
<https://cir.nii.ac.jp/crid/1523106605248597376>
- ・色彩心理学における色の意味・効果 | 色が与える影響も解説 | 資格のキャリアカレ  
<https://www.c-c-j.com/course/psychology/colortherapy/column/column07/>